


平成31年度 都立学校・学校経営シート

校章	 都立稔ヶ丘高等学校		進路	実績	四 年 制 大 学	22%	短 期 大 学	7%	専 門 校	27%	就 職	12%	その他	31%	
	「勁い心、自立した未来」 ―落ち着いた生徒、力を伸ばす環境―		基 本 情 報	特 徴	学び直しから大学受験まで、多様な生徒たちの学習ニーズに応えます。										
基 本 情 報	所在地	〒165-0031 中野区上鷲宮五丁目11番1号	電話 番号	03-3990-4226											
	アクセス	(1) 西武新宿線下井草駅下車、北口徒歩7分 (2) 西武池袋線富士見台駅下車、南口15分 (3)													
本 学 科	三部制、総合学科(チャレンジスクール)														
	在 生 徒 数	1年次235名(男子105名、女子130名)、2年次204名(男子94名、女子110名)、3年次194名(男子95名、女子99名)、4年次126名(男子79名、女子47名) 総計759名													
情 報	教育課程の特 徴	単位制なので留年がない、3学期制、1日45分12時間(4時間×3部)授業、全教科少人数授業、1年次～3年次は1クラス15人～22人編成													
	ホームページ	http://www.minorigaoka-h.metro.tokyo.jp													
報	その他	校 服	有	女子:スラックス可											
	募集人員	合計240名:1次募集(230名)、9月募集(10名) I部(90名)、II部(90名)、III部(60名)													
本 学 生 選 抜 情 報	募集 率	分割 前期	1部～3部	募集区分			29年度	30年度	31年度						
				1学年相当	1.68	1.76	1.48								
報	その 他 の 特 徴	分割 後期	1部～3部	1学年相当											
その 他 の 特 徴		チャレンジスクールであり、調査書は使用しない、学力検査も行わない。志願申告書(150点)、作文(500点)、面接(600点)の総合点で判定する。													
主な学校行事		みりの杯(6月)、稔祭(9月)、修学旅行・進路体験旅行(10月)、学習成果発表会(3月)													

目指す学校 **キャリア教育の継続的な推進により、生徒の「社会的な自立」を実現し、社会で「勁く」生きていける力を育成する学校**

今年度の重点目標		今年度の取組と自己評価	
目 標 ①	①教育活動の充実と学力向上の推進 ・アクティブ・ラーニングの視点に立った授業の工夫・改善を推進し、生徒の深い学びや主体的な学習を促す。 ・土日や長期休業日にみのりゼミや検定対策講座などを開講し、多様な学習を提供する。また勉強合宿を継続する。 ・授業出席率80%を達成する。	・アクティブ・ラーニングの視点に立った学習指導として、グループワーキングやペアワーク、作業的な学習に取り組んだ結果、授業の取組が活性化し、積極的に取り組む生徒が目立つようになった。 ・みのりゼミは、昨年度より減少した。組織的に募集・整理して実施することが課題である。 ・出席率は、ほぼ一定の水準を維持することができた。 ・「学びへの意識」を活性化させたことで、進学や就職の実績は著しく向上した。	
目 標 ②	②キャリア教育・広報活動の充実 ・上級学校訪問やインターンシップを通じて、進路意識の向上を図る。 ・進路決定率80%以上を達成する。 ・ボランティア活動を通じて社会性やコミュニケーション能力を定着させる。 ・体育祭や文化祭、部活動を通じ、生徒の課題解決能力の向上を図る。 ・ホームページの拡充や広報紙の発行を通じて、学校PRを推進する。	・進路に対する生徒の意識は年々向上しており、模擬試験を推奨したり、こまめにキャリアガイダンスを実施するなどの取組を行ってきた。・進路決定率は75%を上回り、卒業生177名のうち80%近くまで達した。 ・ボランティア活動は、ボランティア推進校として代表生徒2名がベトナムに派遣された。また、地域から度々活動に対して謝意を表された。 ・教務部の総務担当が中心になって一年中、学校説明を土日ごとに実施した。募集倍率は1.3倍程度であったが、本校の趣旨を理解した生徒を入学させることができた。	
目 標 ③	③教育相談活動の充実 ・自立支援チームと連携して、生徒の登校と進路決定を支援する。 ・カウンセリング委員会や情報交換会を充実させ相談体制を機能化する。 ・特別活動の活性化や生徒間のピアサポートを通じて、多様な生徒の居場所づくりを実現する。 ・転退学率5%未満を達成する。	・自立支援チームの考えを徹しながら、校内体制の整備を検討した。その結果、教育相談部と保健相談部を並列させて、YSW、SC等の外部支援は教育相談部、精神科等の保健室や美化業務は保健相談部とした。 ・担任を通して細かい生徒情報を集約し、課題解決に努めた。	

数 値 目 標	今年度の数値目標の内容	28年度		29年度		30年度		今年度		32年度	33年度	34年度
		目標	実績	目標	実績	目標	実績	目標	実績	目標	目標	目標
目標①	中途退学率(含む 転学) 5%	5	8.7	5	8.9	5	10.3	5	12.8	3	3	3
目標②	卒業時の進路決定率 80% (3年修了生徒 + 4・5・6年修了生徒)	80	81	80	72	80	69	80	74.5	85	85	85
目標③	年間平均出席率 75% / (在籍生徒の70%が小・中で不登校を経験)	75	72	75	74	75	80	80	79.4	80	80	80

一番新しい チャレンジスクール

みのりがおか

東京都立稔ヶ丘高等学校



「勁い心」を育てます

- ・授業第一優先
- ・自他のチャレンジを尊重する
- ・徹底した生活指導
- ・アクティブラーニング推進校

